

現代における地域福祉の重要性と動向

吉備国際大学 外国語学部 外国学科

黒宮 亜希子

1 はじめに

- (1) 現代は「地域福祉」が重要なテーマ
- (2) かつては「相互扶助」
- (3) 高度経済成長期における変化
- (4) ふたたび助けあいの時代に

2 地域福祉が重要となってきた背景

- (1) 福祉サービスへの流れ
 - ① 介護保険制度の開始
 - ② 住み慣れた地域での生活
 - ③ 公的サービスは戦後の貧困対策から

- (2) 制度の谷間にある課題
 - ① 公的サービスの限界
 - ② 助け合いのまちづくり

3 地域福祉と地域包括ケアシステム構築

- (1) 地域包括ケアシステムとは
 - ① 対象は高齢者、障害者、児童分野など
 - ② 厚労省の示す定義（2013年）
 - ③ 適応範囲
 - ④ 5つの構成要素
 - ア. 医療（医療との連携強化）
 - イ. 介護（サービスの充実）
 - ウ. 予防（介護予防を含む）
 - エ. 住まい（住宅のバリアフリー化を含む）
 - オ. 生活支援（見守り、配食・買い物支援などを含む）